

明鍼会・大阪 第7期講習会

(刺鍼実技の研修を主目的とした講習会)

鍼灸界は近年めざましい発展をとげています。鍼灸師の免許が都道府県知事免許から、厚生労働大臣免許(国家試験)へと変わりました。その過程で実技試験がなくなったため、学校教育で鍼灸治療に関する臨床実技への取組みが不十分となる傾向がみられます。また、鍼灸の世界も世の中の規制緩和の流れを受け新設校が新規参入し、鍼灸学校の定員が7000人(既設の2.5倍)になろうとしています。

当会は56年前から臨床家を育成する目的で、鍼の基本実技を中心にあらゆる鍼灸臨床に対応できる刺鍼技術を実習しています。臨床家として既に2800人以上を鍼灸界へ送り出し、それぞれ活躍されています。

講習のスケジュールは以下の通りです。明鍼会・大阪では灸療法も指導します。コロナ禍で分かったことは臨床刺鍼技術力がないと患者が来てくれないということです。

明鍼会会長 岡田明三

(令和6年9月)

- 期間と会場 12月～3月迄、計5回 10時～17時迄
- 会場 明治東洋医学院専門学校
〒564-0034 大阪府吹田市西御旅町7-53 TEL 06-6381-3811
(阪急千里線(北千里行)下新庄駅下車 徒歩5分)
- 申込締切日 令和6年11月22日(定員20名に達した時は随時締め切ります)
- 入会金 10,000円(申込時納入。尚、再受講者は不要)
- 講習料 55,000円(中途休、退講の際も返金致しません)
- 申込方法 入会金を郵便振替(00160-9-86441)で納入して下さい。
尚、講習料は、開講2週間前までに郵便振替で納入して下さい。
納入が確認されしだい受付となります。

明鍼会事務局

〒150-0001 渋谷区神宮前2-35 原宿リビン208

TEL 03-3402-9695

E-mail: meisinkai@jingu-ac.com

第7期 講習会予定表

	内	容
1 12/1	開講式 1. 毫鍼総論(テキストの講義) 4. 模範刺鍼実技 7. お灸総論	2. 鍼及び器具管理と手入れ方法 5. 片手挿管法、押手、刺手、揉擦法、穿皮(弾入)法 8. 茶話会 3. 全員の刺鍼手法ビデオ撮り(銀2番) 6. 単刺術(無痛弾入)
2 12/22	1. 刺鍼実技(銀2番、硬2番) 4. 散鍼法(揉擦・押手、弾入)	2. 片手挿管法、押手、刺手、揉擦法、穿皮(弾入)法 5. 透熱灸 3. 運鍼法、後揉擦
3 1/26	1. 刺鍼実技(銀0. 1. 2番) 3. 回旋術、振せん術、置鍼術	2. 浅く刺す技法、深目に刺す技法(難経71難) 4. 運鍼法と気の去来察知と鍼妙・鍼響に就て 5. 間接灸
4 2/2	1. 刺鍼実技刺鍼実技(銀4～5番、硬2番) 4. 三稜鍼の実技 7. 各人個々の刺鍼技法手直し	2. 皮内鍼技法実技(固定法) 5. 脈診に基く刺鍼手技(銀1～2番) 8. 全員の刺鍼手法のビデオ撮り 3. 小児鍼の実技 6. 刺鍼補瀉法と標本治法(難経69難) 9. 焼灼灸
5 3/16	1. 総合刺鍼実技 4. 各種灸の臨床応用	2. 模範実技 5. 茶話会 3. 全員の初講時と終講時のビデオ映写と講評 終講式

